

機能性表示食品の可能性と限界

株式会社グローバルニュートリショングループ

武田 猛

2015年4月にスタートした機能性表示食品制度は、5月10日現在で届出件数が900件を超えた、機能性表示が可能となったことで消費者に直接ヘルスベネフィットを伝えることが出来、市場の活性化が期待されてきた。実際に市場のどの様な変化が見られたのか、消費者調査結果を分析してみた。また、一部の成分への集中、機能性表示の広がり、科学的根拠の範囲など、限界や課題も見受けられるようになった。本講演において、皆さんと共有できればと思います。